

2021年9月号

発行:デイサービスセンター風のうた  
☎(0897)-40-5570  
担当:伊藤 千春

# 風のうただより

爽やかな秋風を感じる頃となりました。異常気象のせいで、雨の日が多く、また台風の発生もあり、天気予報が気になります。夏、夏、夏に負けず、風のうただと一緒に体を動かし、楽しく過ごしましょう。

先月は、新居浜医療福祉生活協同組合の新規組合員募集に大勢の方に参加して頂き、どうもありがとうございました。

「人生100年時代」助け合ったり支え合ったり、心がつながる街づくりと一緒に参加し、元気で生き生きできる地域を目指していきたいと思えます。

引き続き新規組合員さんの募集をしていますので、まだ加入がお済みでない方は、是非、よろしくお願い致します。



## 入浴体操をみんなで実践

リハビリの大西さんが作成した、入浴動作の体操が始まりました。製作に1ヵ月かかりました。皆さん、一緒に頑張りましょう。



この体操を行って入浴時、楽に身体を洗えるようにしたいです。



## 平和への想い

終戦から76年目の今年、戦後の時代に生まれた職員は、利用者さんが体験した戦争を知りません。

「5・6歳のころ、松山の空が真っ赤に染まり、とっても怖かった。戦争は、命を奪う・・・生き延びたことに感謝しています。」



「思い出すのも嫌になる。

食べ物がなく、夜は灯かりもつけられなかった。」



「一番上の兄が両親に内緒で、広島、海軍に入隊しました。母は体が弱く、腎臓病を患っていました。父は母の看病を献身的に行っていました。そんなある日、海軍に入隊していた兄から出航する連絡がありました。」

母は、兄に食べさせようと握り飯を作り、父と母と私と3人で兄のいる広島、呉に向かいました。しかし、私たちが着いた時には、既に兄の乗った船は出航された後でした。握り飯も食べさせてあげることが出来ず、両親の嘆きは遺憾ばかりだったろうかと・・・母の涙を忘れる事は出来ません。終戦の時、私は6歳、兄は20歳ならず戦死しました。終戦日を迎える度に、もう二度と戦争を起こしてはならないと、固く思います。」



利用者さんから聞く戦争の体験は、私達の想像のつかないものでした。今の平和な毎日、戦後の日本を支えてこられた皆さんのお陰だと思えます。



## 口から食べる大切さ

昨年の十月頃より食事が食べられず、入院されていた手嶋さんですが、今年の一月に退院する事が出来ました。退院時のカンファレンスにて、「完全側臥位法」と言う方法で、食事をベッド上で横向きになり食べる指導を受けました。風のうたの利用時には、家族の負担軽減の為に、朝・昼・夕食を食べて帰ることとなりました。嚥下食については、管理栄養士に相談しました。食事介助については、介護職員が、「完全側臥位法」を実施しました。口腔リハビリ・口腔ケアについては歯科衛生士、体調管理全般は看護師が行い又、作業療法士は、運動機能が向上できるようにリハビリを実施して、バランス訓練・耐久性の獲得を日々訓練しました。

在宅では、訪問診療・訪問看護、そしてヘルパーさんが訪問し、健康状態・食事摂取状況を連携し、ケアマネジャーが、在宅のプラン・サービス事業所との調整等を行いました。

利用開始され、五ヶ月が過ぎ、体重も増えて、主治医の先生が嚥下状態評価を実施され、食卓での食事が許可されました。



## 現在の様子

現在では、おかずを刻み形のあるものを食べられるようになりました。日中ベッドで過ごしていたのが、椅子に座り皆とおしゃべりできるようになりました。口腔ケアも自分ででき、なんと体重は、10キロ増え筋力も付き、歩行もしっかりできるようになりました。又、掃除や花の水やりなど生活の幅も広がり、とても元気になりました。



## 喜びの声

「去年は、食事が摂れず「もうダメか?」と思う事もありました。でも、私を支えてくれていた皆さんと、一緒に焦らず頑張り、一歩一歩前に進むことが出来ました。風のうたで食べる食事が、一番美味しいですよ。ミキサー食でなく、形ある食事を出来る事が、とっても嬉しい事です。皆さん、ありがとうございました。」



## ひまわりプロジェクト

お日様を探して、ニッコリ笑顔のひまわり、私達にも笑顔の花を咲かせてくれました。今月は、先日咲いたひまわりの種を収穫しました。各テーブルで、種に身が入っているか、確認しながら分けていきました。これを小袋に入れて、来年は、風のうただけでなく、利用者さんの家の庭にも、咲かせていきたいです。



## 館内事業所回り

8月は暑さが厳しく、職員がご近所さんに新聞を届けました。「暑さが厳しいからね。来月は楽しみにしているからね。」と、ご近所さんから伝言を預かりました。ご利用者さんには、館内にある各事業所に新聞を届けて頂きました。

中萩診療所橋本事務長に、新聞をお届けしました。「こんな活動をしているですね。」「診療所に掲示しておきますね。」と応えてくれました。



新居浜医療福祉生活協同組合本部へも届けました。総務部の菅原さんに手渡ししました。「来月も届けますね。」

同じ建物内ですが、まだまだ風のうたの取り組みを知らない事業所もあるので、来月もお届けし、活動を紹介していきます。